

豊田民報

日本共産党豊田市委員会
◆豊田市日之出町一・六・六
Tel: 三三・四七・七二
毎週一回発行

「憲法改正」で9条まで変えたらどうなる

5・3憲法集会に110人

高市内閣が

武器輸出解禁

憲法記念日を前にした4月21日、政府は武器輸出のルールを定めた「防衛装備移転3原則」を改定し、殺傷能力の高い武器輸出を可能とする閣議決定をしました。アメリカとイスラエルによるイラン攻撃をはじめ、無法な戦争が相次いでいる今こそ、日本は国際紛争を助長するのではなく、日本国憲法に基づく平和国家としての行動をすべきです。

「国の理想の姿を物語るのが憲法だ」という高市首相の暴論

12日の自民党大会では、高市早苗首相は憲法改定について「立党から70年。時は来た。『改正の発議にめどが立った』と言える状態で来年の党大会を迎えたい」と述べ、今後1年で国会発議に道筋をつける考えを表明しました。高市首相は演説で「どのような国をつくりあげたいか、理想の姿を物語る



のが憲法だ」などと、憲法は権力を縛るものだという立憲主義をわきまえない暴論を展開。「徹底した議論を行った後に意見の集約を図り、最後は多数決で決断する。これが民主主義の原則だ」などと、議論を強権的に打ち切り改憲に持ち込む姿勢をあらわにしました。

9条改憲NO豊田市民アクション代表の梅村弁護士は

「戦争しないと誓った憲法9条が最大の危機にあります。改憲勢力が衆議院で3分の2を占め、今ほど改憲が危ぶまれる時はありません。私たちの力で押し止めなければなりません。改憲の目的が誰の目にも明らかになっています。イランへの無法な攻撃を続けるトランプ大統領は自衛隊の派遣を求め、高市首相は自衛隊を派遣したくたせようがない。しかし、憲法9条が歯止めにならなっているからできないです。今、憲法9条を変えれば、アメリカの無法な戦争のために日本の自衛隊が『利用しやすい軍隊』になってしまう。改憲を阻止するため、がんばりましょう」と挨拶。

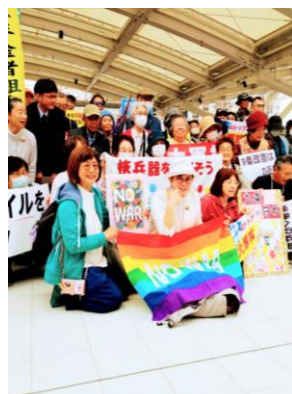
の最大限の力をもって、平和憲法を皆さんとともに守りぬく」との決意を心を込めて表明。政党、団体からは、日本共産党の根本みはる市議会議員、牧田みつおみよし市議会議員、れいわ新選組の西田市議会議員、緑の党東海本部の小林収氏がリレートーク。うたごえサークルの皆さんの歌で和やかな雰囲気。団体・個人からも「憲法守ろう」との発言が続きました。シールアンケートにもたくさんご協力いただきました。

9条を変えれば、無法なアメリカの戦争に自衛隊を利用

豊田市駅西側で行われた憲法集会（主催は、9条改憲NO豊田市民アクション、豊田年金者組合、豊田革新懇、新

もとむら伸子前衆院議員があいさつで、「長崎被爆2世として平和憲法の戦後最大の危機であるならば、私の人生

みなさんのご意見をお寄せください。



ホームページからメールを受け付けています

2026年度予算要望への回答④

【子ども若者部】

・18歳未満のすべての子ども
の居場所として児童福祉法
に位置づけられた「児童館」
は、法に基づいて人員配置を
行い、各小学校区に設置する
こと。

【回答】

・児童福祉法に規定される「児
童館」を新たに整備する予定
はないが、子ども・若者計画
の重点プロジェクトにおいて
「多様な子どもの居場所づく
りの推進」の取組を実施して
いく。

【環境部】

災害発生時の非常電源として
の蓄電機能を備えた太陽光発
電などの再生可能エネルギー
を周辺住民の合意のうえ、公
共施設に積極的に導入するこ
と。

【回答】

・公共施設の太陽光発電設備
の整備における蓄電池の設置
については、災害対策やカー
ボンニュートラル実現の観点
で有効な設備と考えている
が、設備費用が高額であるこ
とや、発電容量とのバランス
等から、導入については見送
る。

・太陽光発電設備の整備におい
ては、市民に再生可能エネルギ
ーの必要性を啓発するととも
に、周辺環境に配慮しながら導
入を進めていく。

【福祉部】

・豊田市南部地域、および旧町
村地域の住民が各拠点病院・診
療所などへの通院がスムーズ
になるように、とよたおいでん
バス・地域バスの運行を見直
し、住民本位にすること。

【回答】

おいでんバスや地域バスを利
用した拠点病院や診療所など
へのアクセスについては、沿線
需要や利用実態等の把握に努
め、必要に応じて見直しを図っ
ていく。



・受診料の値上げ、物価高、実
質的賃金の値下げなどによる
相対的貧困のため、負担が増
え、受診控え・重症化が懸念さ
れる。近隣市町や県の動向に左
右されることなく、低所得者等
が必要な医療を受けられるよ

うにすること。

【回答】

生活困窮者などに対しては、包
括的相談体制の中で、社会福祉
協議会等と連携し、各世帯の収
入支出状況を聞き取りながら、
現行の医療費助成制度を含め、
活用可能な制度等へつなぐな
ど、適切な相談支援を実施して
いく。



・総合事業の現行相当サービス
を、今後とも継続して利用でき
るようにすること。短期集中訪
問サービス・短期集中通所サー

ビスが継続して利用できる
ようにすること。

【回答】

サービスの利用に当たって
は、利用者に対して地域包括
支援センターがケアマネジ
メントし、利用者の心身の状
況等に応じて、利用者や家族
の選択に基づき、適切なサー
ビスが効果的に提供される
よう、専門的見地から必要な
援助を行っていく。短期集中
通所サービス等も含め、引き
続き、要支援者等の実態を踏
まえてサービス利用につな
げていく。

改憲 憲法は権力を縛るもの

5月19日(火)
12:30~13:00

主催：9条改憲 NO 豊田市民アクション

原発ゼロ **NO NUKES**
もう原発はいらない

5月22日(金)
午後6時
集合：豊田市駅西マック前

主催：さよなら原発豊田市民行動連絡会

- ◆法律相談は弁護士が
5月は16日 午前10時~12時で
- ◆生活相談は随時、根本議員が応対
- ◆法律相談は要予約。お申し込みは
日本共産党西三地区委員会まで
電話 0564-23-2785
- ◆生活相談は根本議員まで
電話 0565-34-4772

無料 法律・生活相談
おこなっています



根本みはる
豊田市議員



もとむら伸子
前衆院議員



すやま初美
党中央委員